

第7期決算公告

平成23年12月9日

東京都渋谷区本町4-12-7
株式会社オリエスシェアードサービス
(株式会社リサーチアンドソリューション)
代表取締役社長 森田 信彦

貸借対照表

(平成23年9月30日現在)

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	130,661	流動負債	56,970
現金預金	7,342	業務未払金	2,559
完成業務未収入金	66,205	未払金	11,086
商品	6,372	未払費用	20,530
未成業務支出金	11,212	未払消費税	7,932
前払費用	5,530	未払法人税等	6,645
繰延税金資産	6,823	預り金	4,401
未収入金	2,653	未成業務受入金	3,404
仮払金	12	前受金	409
短期貸付金	25,000		
未収収益	2	固定負債	4,005
貸倒引当金	△494	繰延税金負債	777
		リース債務	3,228
固定資産	8,638		
有形固定資産	3,462	負債合計	60,975
器具備品	387		
リース資産	3,074	純資産の部	
		株主資本	78,324
無形固定資産	1,552	資本金	10,000
ソフトウェア	1,552	利益剰余金	68,324
		利益準備金	297
投資その他の資産	3,623	その他利益剰余金	68,027
長期前払費用	1,756	繰越利益剰余金	68,027
前払年金費用	1,867		
破産更正債権等	15		
貸倒引当金	△15	純資産合計	78,324
資産合計	139,300	負債純資産合計	139,300

・付記事項

当期純利益金額 14,480千円

個別注記表

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. たな卸資産の評価基準及び評価方法

(1) 商品

個別法による原価法（収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）によっております。

(2) 未成業務支出金

個別法による原価法によっております。

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産（リース資産を除く）

定率法によっております。

(2) 無形固定資産（リース資産を除く）

定額法によっております。

なお、ソフトウェア（自社利用）については、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。

(3) リース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

3. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

債権の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率等により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

(2) 賞与引当金

従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額のうち当事業年度の負担額を計上しております。

4. 売上高の計上基準

売上高の計上基準は、業務完成基準を採用しております。

5. 消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

重要な後発事象に関する注記事項

吉井システムリサーチ株式会社及び株式会社オリエスシェアードサービスは、吉井システムリサーチ株式会社を存続会社とし、平成23年10月1日をもって会社合併し、株式会社リサーチアンドソリューションとなりました。